

清掃方法

所要時間：15分

必要な道具：コンプレッサー、エアダスター、ブラシ

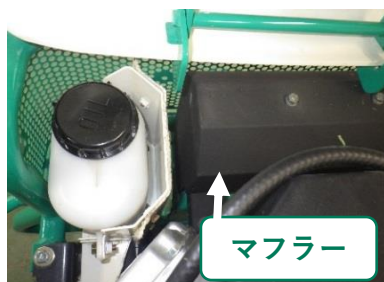
清掃を怠るとエンジンの焼き付きや火災、本機の不調等の**重大な故障や事故の原因となります。**

① 圧縮空気で機体にたまった草やほこりを飛ばします。

※別紙資料「エアクリーナ清掃方法」もご参照ください。

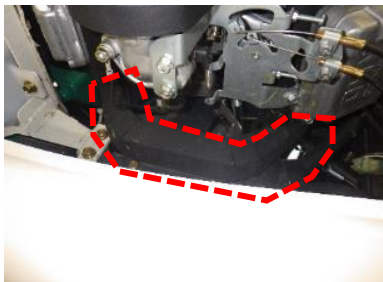
清掃作業はエンジンを停止した状態で行ってください。**エンジン周辺、特にマフラー周辺やHST冷却風の取入口**は特に念入りに清掃を行ってください。

マフラー周辺



マフラー

マフラー配管



エンジン冷却風取入口



ロータリーカバー上部



HST冷却風取入口



タイヤ周辺の草のからまり



② 右カバーを上げて、水をかけながらブラシでロータリーカバー内の草や泥を洗い落としてください。※エンジン周辺やHST周辺には水をかけないでください。

右カバー下げ状態



右カバー上げ状態



※設備・道具がない場合はお近くの販売店にご依頼ください。